



平成30年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年2月14日

上場会社名 理研計器株式会社
 コード番号 7734 URL <http://www.rikenkeiki.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 久悦
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部経理部長 (氏名) 新居田 卓史

TEL 03-3966-1128

四半期報告書提出予定日 平成30年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	20,557	23.4	3,339	29.3	3,557	25.0	2,355	17.0
29年3月期第3四半期	16,653	1.7	2,583	10.6	2,846	11.2	2,013	9.7

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 3,142百万円 (50.7%) 29年3月期第3四半期 2,085百万円 (4.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	101.37	
29年3月期第3四半期	86.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	51,467	41,740	79.1	1,750.83
29年3月期	48,519	39,148	78.7	1,645.41

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 40,713百万円 29年3月期 38,187百万円

第2四半期連結会計期間において、平成29年3月期第4四半期に行われた企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、平成29年3月期連結財務諸表について暫定的な会計処理の確定の内容を反映させています。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		11.00		13.00	24.00
30年3月期		12.00			
30年3月期(予想)				12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	15.6	4,800	20.0	4,700	12.6	3,600	12.8	154.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期3Q	23,661,000 株	29年3月期	23,661,000 株
期末自己株式数	30年3月期3Q	407,244 株	29年3月期	452,731 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期3Q	23,235,560 株	29年3月期3Q	23,246,382 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的である判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想等の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、(添付資料)2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(企業結合等関係)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、北朝鮮をめぐる地政学リスクや米国の政治動向など、政治・政策面に先行き不透明感は残っているものの、実体経済としては全地域的に回復基調で推移いたしました。

わが国経済においても、底堅い内需や世界経済の回復を背景とした輸出の増勢に支えられ、企業業績は総じて好調であり、景気は回復基調を維持しております。今後も設備投資の拡大や公共投資の増加が見込まれ、景気は堅調に推移するものとみられます。

当社グループの属する産業防災保安機器業界におきましても、半導体業界を始めとした主要顧客の積極的な設備投資により、需要は好調に推移いたしました。

このような情勢を受け、当社グループは、生産の合理化による原価低減、徹底した経費削減、積極的な営業活動の展開、新製品開発への積極的な投資、品質管理体制及びサービス体制の充実に引き続き取り組んで参りました。また、国内需要について堅調ではあるものの大幅な伸びは期待できない状況のなかで、更なる成長を続けるための施策として、海外シェアの一層の拡大を視野に、従来は持分法適用関連会社であった米国関係会社RKI Instruments, Inc.を前連結会計年度末に子会社化いたしました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の連結売上高は205億5千7百万円（前年同四半期比23.4%増）、連結営業利益は33億3千9百万円（前年同四半期比29.3%増）、連結経常利益は35億5千7百万円（前年同四半期比25.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億5千5百万円（前年同四半期比17.0%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末と比較して29億4千8百万円増加し、514億6千7百万円（前連結会計年度末比6.1%増）となりました。流動資産につきましては、前連結会計年度末と比較して16億3千6百万円増加し、295億1千2百万円となりました。これは主に、有価証券が9億6千7百万円増加したこと、受取手形及び売掛金が6億1百万円増加したこと等によるものであります。固定資産につきましては、前連結会計年度末と比較して13億1千2百万円増加し、219億5千4百万円となりました。これは主に、本社新社屋の完成等により建物及び構築物が22億2千4百万円増加し建設仮勘定が19億3千5百万円減少したこと及び投資有価証券が12億6千6百万円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末と比較して3億5千6百万円増加し、97億2千7百万円（前連結会計年度末比3.8%増）となりました。流動負債につきましては、前連結会計年度末と比較して9千6百万円増加し、70億8千1百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が8億5千4百万円増加した一方、賞与引当金が3億7千8百万円減少したこと等によるものであります。固定負債につきましては、前連結会計年度末と比較して2億6千万円増加し、26億4千5百万円となりました。これは主に、社債が3億円増加したこと等によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して25億9千1百万円増加し、417億4千万円（前連結会計年度末比6.6%増）となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益23億5千5百万円を計上した一方、剰余金の配当支払いが5億8千1百万円あった結果、利益剰余金が17億7千4百万円増加したこと及びその他有価証券評価差額金が7億2千9百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成29年5月11日の決算短信で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,823,354	4,948,008
受取手形及び売掛金	7,927,023	8,528,531
電子記録債権	1,837,309	2,422,883
有価証券	7,928,178	8,895,501
商品及び製品	2,052,685	1,967,067
仕掛品	1,098,272	1,356,523
原材料及び貯蔵品	328,447	496,481
その他	886,516	906,515
貸倒引当金	△5,114	△8,777
流動資産合計	27,876,672	29,512,734
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,154,496	7,378,876
機械装置及び運搬具(純額)	216,884	216,224
土地	4,096,461	3,820,292
建設仮勘定	2,040,323	105,282
その他(純額)	816,337	954,620
有形固定資産合計	12,324,504	12,475,296
無形固定資産		
のれん	1,106,997	998,966
顧客関連資産	862,858	773,055
その他	449,170	495,016
無形固定資産合計	2,419,027	2,267,037
投資その他の資産		
投資有価証券	3,953,691	5,219,926
退職給付に係る資産	731,785	769,020
その他	1,217,667	1,230,464
貸倒引当金	△4,193	△6,773
投資その他の資産合計	5,898,950	7,212,637
固定資産合計	20,642,481	21,954,972
資産合計	48,519,154	51,467,706

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,148,012	3,002,052
短期借入金	945,000	1,215,000
1年内償還予定の社債	400,000	100,000
未払法人税等	559,142	441,529
賞与引当金	856,672	477,901
製品保証引当金	120,119	171,461
受注損失引当金	44,261	862
その他	1,912,261	1,672,904
流動負債合計	6,985,469	7,081,712
固定負債		
社債	—	300,000
長期借入金	850,580	594,400
資産除去債務	2,254	2,254
その他	1,532,498	1,749,007
固定負債合計	2,385,333	2,645,662
負債合計	9,370,803	9,727,374
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,565,500	2,565,500
資本剰余金	2,826,219	2,826,219
利益剰余金	31,565,262	33,339,357
自己株式	△268,999	△238,141
株主資本合計	36,687,981	38,492,934
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,380,726	2,109,741
為替換算調整勘定	118,417	110,738
その他の包括利益累計額合計	1,499,143	2,220,479
非支配株主持分	961,225	1,026,917
純資産合計	39,148,351	41,740,332
負債純資産合計	48,519,154	51,467,706

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	16,653,177	20,557,692
売上原価	9,272,544	11,107,871
売上総利益	7,380,632	9,449,820
販売費及び一般管理費	4,797,388	6,110,398
営業利益	2,583,243	3,339,422
営業外収益		
受取利息	14,574	17,920
受取配当金	64,013	74,214
為替差益	27,193	76,648
持分法による投資利益	123,450	40,063
受取保険金及び配当金	29,974	10,626
有価証券売却益	—	17,966
雑収入	32,329	28,140
営業外収益合計	291,535	265,579
営業外費用		
支払利息	23,976	21,758
社債発行費	—	3,474
固定資産除却損	2,987	2,372
支払補償費	—	19,205
雑損失	1,685	508
営業外費用合計	28,650	47,319
経常利益	2,846,128	3,557,682
特別利益		
固定資産売却益	14,861	94,740
退職給付制度改定益	8,375	—
特別利益合計	23,236	94,740
特別損失		
固定資産売却損	37,002	46,844
減損損失	—	39,872
災害による損失	4,501	—
関係会社株式売却損	—	33,613
特別損失合計	41,504	120,330
税金等調整前四半期純利益	2,827,861	3,532,092
法人税、住民税及び事業税	595,328	997,274
法人税等調整額	219,309	89,125
法人税等合計	814,638	1,086,399
四半期純利益	2,013,222	2,445,693
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	90,252
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,013,222	2,355,440

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	2,013,222	2,445,693
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	395,439	733,070
為替換算調整勘定	△201,701	△55,357
持分法適用会社に対する持分相当額	△121,389	19,061
その他の包括利益合計	72,348	696,775
四半期包括利益	2,085,571	3,142,468
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,085,571	3,076,776
非支配株主に係る四半期包括利益	—	65,692

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(企業結合等関係)

(企業結合に係る暫定的な処理の確定)

平成29年3月31日に行われたRKI Instruments, Inc.との企業結合について前連結会計年度において暫定的な会計処理を行っていましたが、第2四半期連結会計期間に確定しております。

この暫定的な会計処理の確定に伴い、当第3四半期連結累計期間の四半期連結財務諸表に含まれる比較情報において取得原価の当初配分額に重要な見直しが反映されております。

この結果、暫定的に算定されたのれんの金額1,367,527千円は、会計処理の確定により260,529千円減少し、1,106,997千円となっております。また、のれんの減少は、顧客関連資産が862,858千円、繰延税金負債が351,614千円、非支配株主持分が250,713千円それぞれ増加したことによるものであります。